

2021年度 エコアクション21 環境経営レポート



太陽セランドグループ イメージキャラクター
セララ

運用期間:2021年4月1日~2022年3月31日

対象範囲:太陽セランド(株) 産廃営業部

発行日:2022年8月3日

太陽セランド株式会社





目次

- ①環境経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1P
- ②会社概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2P
- ③実施体制(組織図)および役割分担表・・・・・・・・・3P
- ④2021年度環境経営目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4P
- ⑤2021年度環境経営目標及び当年度の実績・・・・5P
- ⑥廃棄物処理業の許可に関する事項・・・・・・・・・・・・・6P
- ⑦受託した産業廃棄物の処理量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7P
- ⑧代表者による見直しの記録・指示・・・・・・・・・・・・・8P



環境経営方針

【環境理念】

我々太陽セランド株式会社 産廃営業部 は設立から今日に至るまで、医療分野での事業活動を長年に渡る経験と実践を活かし「健全経営・人材育成・良品量産・顧客への奉仕」をモットーに取り組んで参りました。

近年環境に対する配慮や取組みが重要になっていく中、当社も地球環境問題を考え自主的、積極的に以下の環境経営方針を守ります。



【行動指針】

1. 事業に伴う環境負荷低減を図る為、二酸化炭素排出量・廃棄物排出量および総排水量を抑制し、またグリーン購入や顧客サービスなど有益となる取組みを行うため以下の通り活動方針を定め、汚染の予防及び地球環境保全に取り組む。

さらにコンプライアンスの実践、環境マネジメントシステムの継続的改善により、社員一人一人が自覚を持ちながら、循環型社会の構築、地域社会とのより一層の信頼関係の構築を目指す。

- ① 太陽セランド株式会社 産廃営業部の事務所活動において、年間の電気使用量を抑制し、さらに活動から出る様々な廃棄物を減らす為、3Rの推進やグリーン購入推進を行い環境負荷の削減に取り組む。
- ② 運搬業務の際に排出されるCO₂を抑える為、環境に配慮した運行や見直しを行う。
- ③ 産廃に関係した勉強会の実施を行い、環境に配慮した製品やサービスの提供を行うと共に環境汚染や事故防止に努める。またこれらの活動から顧客の声を取入れ、顧客満足を目指し、環境経営に繋がる仕組みを確立する。
- ④ 年度及び中期の環境目標を定め、定期的な見直しを行い、継続性を持った活動を進める。
- ⑤ 事業活動・製品(ペール缶など)・サービスに関わる環境保全の継続的改善および環境汚染の未然防止について努め、企業の社会的責任を遂行します。

2. 各関連法規や環境への要求事項を遵守し、環境保全に努める。

3. この環境経営方針を全社員によく理解させるとともに、社外にも公表する。



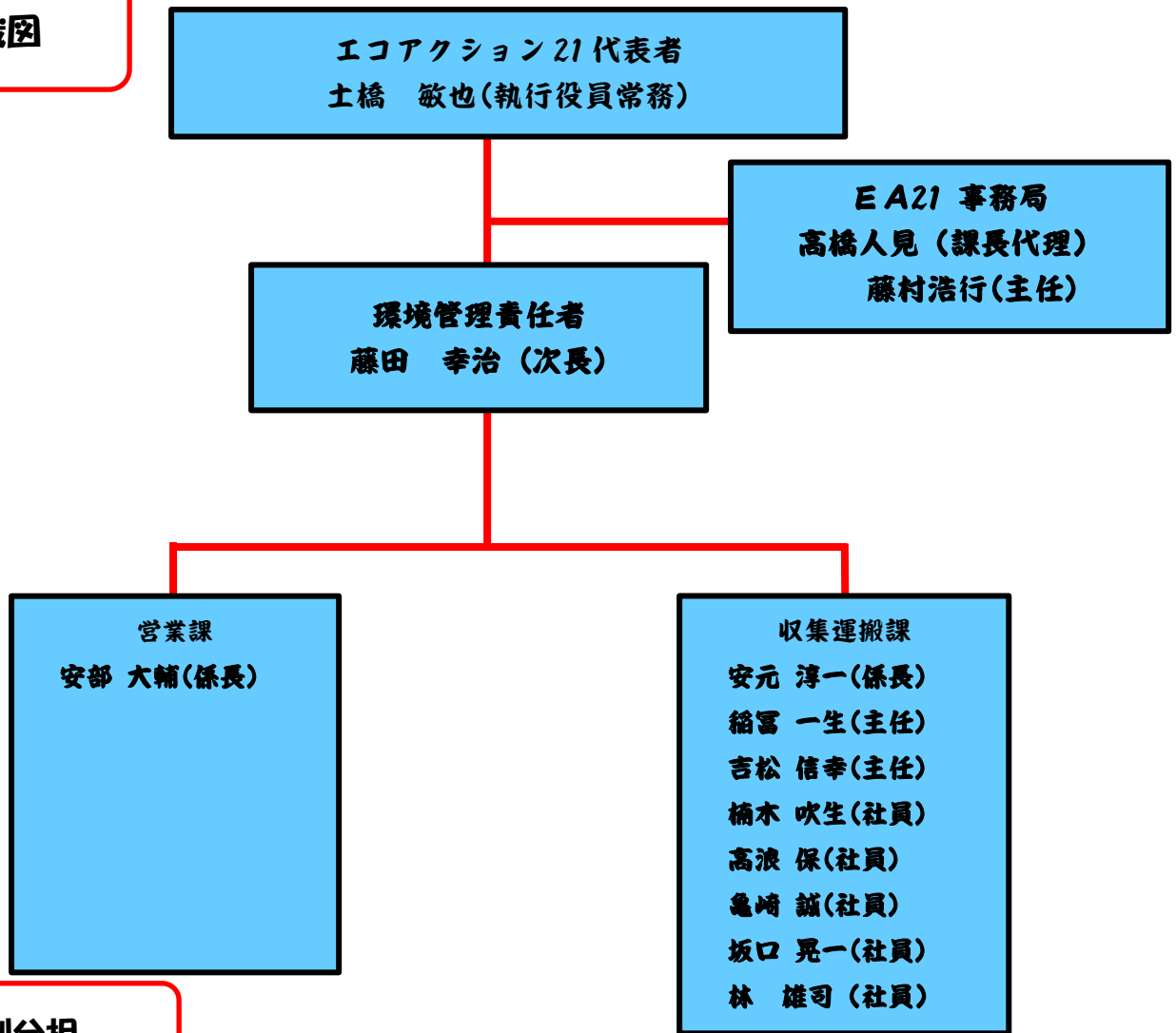
会社概要

会社名	太陽セランド株式会社
設立年月日	2011年4月1日(太陽セランド株式会社を分社化)
事業内容	●病院・医院・施設等の寝具・病衣等のリース営業 ●紙おむつの販売・大人用布おむつのリース営業 ●病院用白衣等のリース営業 ●エコマットおよびマットレスリース営業(ベッドのマットレス) ●病院用ベッド及び医療家具のリース営業及び販売 ●タオル・オシボリのリース営業及び販売 ●テレビ・ランドリーのリース営業及び販売 ●医療系廃棄物の収集運搬 ※
資本金	1,000万円
売上高	全体売上 55億9,939万円(2021年度実績) 内)産廃営業部 売上 3億7,307万円
代表者名	代表取締役社長 中島 健介
従業員数	378名(2022年4月1日現在)太陽セランド(株)産廃営業部 10人
所在地	本社/福岡支店 〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 番地 TEL.0947-44-1847/FAX.0947-44-5805 北九州支店 〒807-0815 福岡県北九州市八幡西区本城東 2 丁目 4 番 8 号 TEL.093-601-3565/FAX.093-695-2075 鳥栖支店/鳥栖工場/エコマットグループ 〒841-0023 佐賀県鳥栖市姫方町字岸下 349 番地 4 TEL.0942-83-1872/FAX.0942-81-3338 熊本支店 〒861-2241 熊本県上益城郡益城町大字宮園 796-1 TEL.096-234-6458/FAX.096-234-6459 田川望岳台工場 〒825-0005 福岡県田川市大字楠 2053-9 TEL.0947-85-9430/FAX.0947-85-9431 北九州工場 〒802-0979 福岡県北九州市小倉南区徳力新町 1 丁目 25 番 22 号 TEL.093-961-0581/FAX.093-961-0009 おたふく屋 〒825-0005 福岡県田川市大字楠 2063 TEL.0947-42-3215/FAX.0947-42-3217
事業年度	4月1日 ~ 翌年3月31日
連絡先	TEL: 0947-44-1847 FAX: 0947-44-5805 URL: http://www.taiyoseland.co.jp / E-mail: info@taiyoseland.co.jp

認証・登録範囲 対象組織:太陽セランド株式会社 産廃営業部のみで取得
対象活動:上記事業内容の※の通り



組織図



役割分担

名称	担当者	役割と権限
エコアクション21代表者 (執行役員常務)	土橋 敏也	① 環境経営方針を定める ② EA21 の運用と管理に不可欠な資源(人・物・技術)を用意する。 ③ 管理責任者を任命する。 ④ 環境目的・目標の見直し及び改定をおこなう。 ⑤ 登録範囲の環境目的及び目標、実行計画書を承認する。
環境管理責任者 (次長)	藤田 幸治	① EA21 規格の要求事項に適合した環境管理システムを確立・実地・維持する。 ② 環境管理システムの実績を経営層に報告する。 ③ 登録範囲の環境影響評価結果、規則制登録事項を代表者に報告する。 ④ 管理職に対する教育・訓練の実地。 ⑤ 環境関連情報の開示・回答の承認・代表者への報告。 ⑥ 技術文書・記録類の承認をする。 ⑦ 目標及び活動計画書の立案。 ⑧ 不適合に関する是正、予防処置の管理。
エコアクション21事務局	高橋 人見 藤村 浩行	① EA21 文書及び記録の作成・維持・管理(8文書・7記録) ② 法規制及びその他の要求事項の情報を入手し、適応されるかを判断し、登録事項を通知・記録する。 ③ 従業員に対する、教育・訓練の実地、または実地補助を行う。 ④ 目標達成状況の管理および環境管理責任者への報告を行う。

2021 年度環境経営目標

① 二酸化炭素排出削減

環境目標	太陽セランド㈱事務所棟取組み内容
CO₂ 排出量の削減(年 0.5%減)	
電気使用量の削減 (年 0.5%減)	<ul style="list-style-type: none"> ・ エアコン温度の設定および PC の省電力設定 ・ 不要な照明の消灯および電気の節電 ・ 産廃課内での定例会の実施
燃費使用量の削減 (年 0.5%減)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社用車の急発進・急停止の軽減 ・ イレギュラーのない計画的な業務を行う ・ コースの見直し等を定期的に行う ・ 産廃課内の定例会の実施

② 廃棄物排出量の削減

環境目標	太陽セランド㈱事務所棟取組み内容
廃棄物総排出量の削減 (年 3%減)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミスプリントの裏紙使用 ・ ゴミの分別の推進 ・ 3R（循環型社会）の構築化 ・ 産廃課内での定例会の実施

※水の使用・排水において（トイレ・手洗い・お茶など）は浄化槽を設置しており、使用後は循環型再利用水として使用できる設備環境であるため、目標で「使用量削減」は掲げず、取組のみ実施。

※PRTR 法対象化学物質を使用していない為、目標で「化学物質使用量削減」は掲げない。

※九州電力 2020 年度 CO₂ 調整後排出係数：0.479 kg-CO₂ / kWh

2021年度環境目標および中期目標

環境目標	単位	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
		基準年度	目標値	目標値	目標値
CO ₂ 総排出量の削減 (年 0.5%減)	t	91.87 t/年	98.77 t/年	98.28 t/年	(前年対比から算出)
電気使用量の削減 (0.5%)	kWh	29,798 kWh /年	29,649 kWh/年	29,502kWh /年	(前年対比から算出)
燃料使用量の削減 (0.5%) 変更前	ℓ	30,353 ℓ/年	30,202 ℓ/年 ※1	30,052 ℓ/年	(前年対比から算出)
変更後	ℓ		33,062 ℓ/年	32,898 ℓ/年	(前年対比から算出)
廃棄物総排出量の削減 (前年対比の 3%減)	kg	116 kg/年	112 kg/年	28 kg/年	(前年対比から算出)

※管理事務所の移動に伴い、電気使用量および廃棄物排出量の基準値の見直しを行い、目標値の再設定を行う。

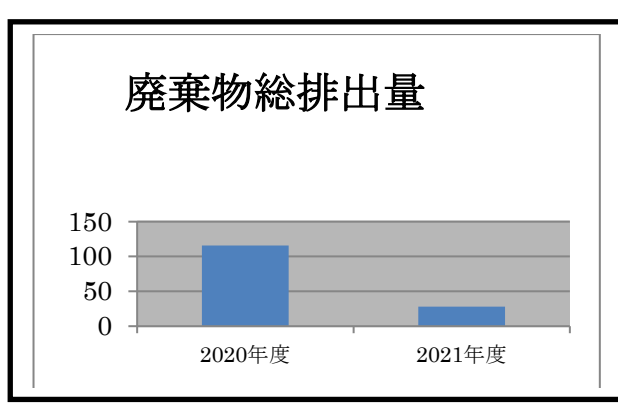
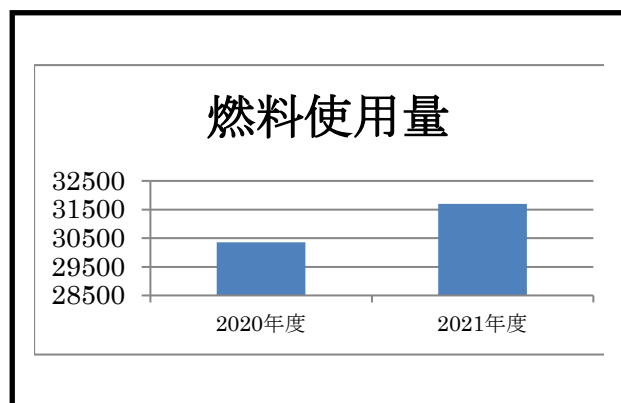
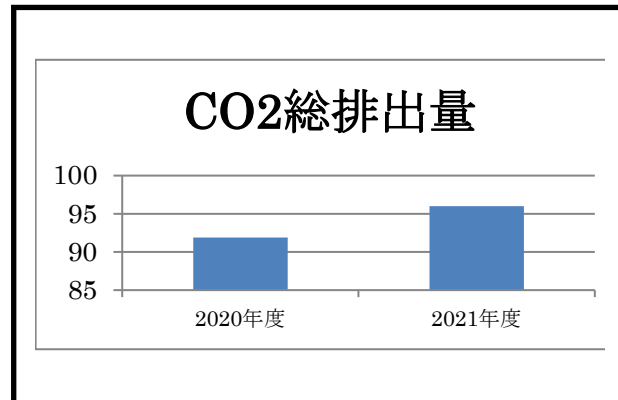
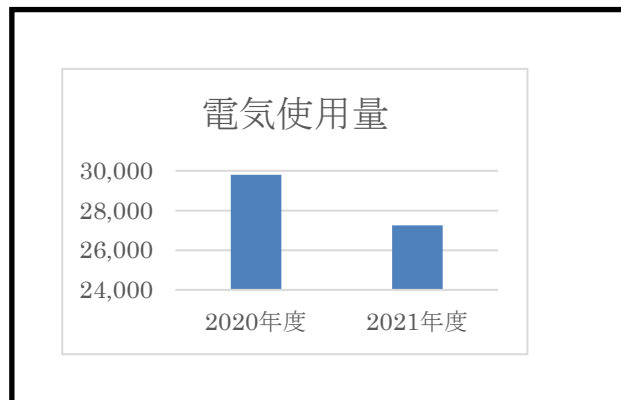
※1 2021 年度の燃料使用量の削減目標で、0.5%減と掲げていたが、途中でトラックの増車があり、目標数値を超える結果になると判断したため、削減目標数値を見直し再度目標値を設定した。

2021年度環境経営目標及び当年度の実績

環境目標	単位	2020年度	2021年度		
		基準年度	目標	実績	判定
CO ₂ 排出量の削減(0.5%)	t	91.87 t/年	98.77 t/年	95.99 t/年	○
電気使用量の削減(0.5%)	kWh	29,798 kWh/年	29,649 kWh/年	27,253 kWh/年	○
燃料使用量の削減(0.5%)	ℓ	30,353ℓ/年	33,062ℓ/年※1	32,431ℓ/年	○
廃棄物総排出量の削減(年の3%減)	kg	116 kg/年	112 kg/年	28 kg/年	○

※管理事務所の移動に伴い、電気使用量および廃棄物排出量の基準値の見直しを行い、目標値の再設定を行う。

※1 2021年度の燃料使用量の削減目標で、0.5%減と掲げていたが、途中でトラックの増車があり、目標数値を超える結果になると判断し、削減目標数値を見直し再度目標値を設定した。



廃棄物処理業の許可に関する事項

特別管理産業廃棄物収集運搬業			許可項目（事業の範囲）											
都道府県 政令都市	許可番号	都道府県 政令都市	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん（ダスト類）	感染性廃棄物	廃PCB等	PCB汚染物	PCB処理物	廃石綿等
福岡県	04050158724	R8.3.31								●				
佐賀県	04151158724	R8.3.31								●				
大分県	04458158724	R8.3.31								●				

※積み替え保管の有無：無

産業廃棄物収集運搬業			許可項目（事業の範囲）																				
都道府県 政令都市	許可番号	都道府県 政令都市	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず及び陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん（ダスト類）	13号廃棄物	
福岡県	04050158724	R8.3.31	●	●	●	●	●							●	●	●							
佐賀県	04151158724	R8.3.31	●	●	●	●	●							●	●	●							
大分県	04458158724	R8.3.31	●	●	●	●	●							●	●	●							

※積み替え保管の有無：無

一般廃棄物収集運搬業			許可項目（事業の範囲）
都道府県 政令都市	許可番号	許可年月日 有効年月日	A類（ふん尿を除く一般廃棄物）
北九州市	北九一廃 第170号	R3.4.1 R5.3.31	●

運搬車両の種類と台数に関する事項

分類	車体の形状	台数	最大積載量
産業廃棄物収集運搬車両	保管車	8台	3,300～ 3,700 kg
	塵芥車	3台	2,950 ～ 3,350 kg
その他の車両	バン	2台	400 kg
	普通自動車	2台	—
合 計		15台	—

受託した産業廃棄物の処理量

分類	廃棄物の種類	2019年度処理量	2020年度処理量	2021年度処理量
収集運搬	感染性廃棄物	1,557.76	1,592.42	1,737.58
	廃プラスチック等	153.96	128.29	128.23
	金属くず	0.57	0.75	0.25
	ガラスくず及び陶磁器くず	8.21	7.14	7.45
	廃酸	0.14	0.21	0.09
	廃アルカリ	0.64	0.38	0.13
	廃油	0.72	0.50	0.36
	汚泥	0	0	0
合 計		1,722.00	1,729.69	1,874.09

※単位：トン

分類	廃棄物の種類	2019年度処理量	2020年度処理量	2021年度処理量
収集運搬（事業系一廃）	A類（ふん尿を除く一般廃棄物）	1,375	1,377	1,383

※単位：トン

収集運搬の処理料金

産業廃棄物の収集運搬委託料金については、廃棄物の種類・荷姿・数量・重量・運搬の距離等によって異なりますので、当社までお問い合わせください。

環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規（廃掃法、浄化槽法等）の遵守状況を確認した結果、過去3年間違反はありませんでした。

また関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

代表者による見直しの記録・指示

環境経営システムは有効に機能し、全項目で目標を達成しました。

事務所の移転に伴う環境の変化があり、電気使用量および廃棄物排出量の基準値を見直し、目標値の再設定を行いました。

また新型コロナウイルス感染の拡大が止まらず、引き続き行動制限がある状況ではありましたが、環境の変化による目標値の再設定をするなど定期的に環境経営計画の実施内容を確認しました。

今後も情勢や環境の変化に対応しながら、環境目標の達成を目指し環境保全に努めます。

2021年度環境活動計画の取組結果と次年度の環境目標及び環境活動計画

環境目標	判定	取組内容	取組結果の評価と環境活動計画（取組）
CO ₂ 総排出量の削減（年1%）	○	—	<p>ひっ迫するコロナ禍の影響で社外活動や大きな取り組みはできませんでしたが、EA21の活動を産務課内だけで行い、1年間できる範囲目標の向上に取組み、良い結果を出すことができました。</p> <p>次年度の環境目標の取組内容は、P6の環境目標とする。</p>
電気使用量の削減（0.5%削減）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコン温度の設定 ・PCの省電力設定 ・不要な電気の節電 ・産務課内での定例会の実施（半年1回） 	<p>冷暖房の温度設定の調整を行うなどし、不要な電気の削減を行ってまいりました。</p> <p>産務課内で定期的に活動報告や現場周知を行ってきた。</p> <p>次年度の環境目標の取組内容は、P6の環境目標とする。</p>
燃料使用量の削減（0.5%削減）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの励行 ・イレギュラーの削減 ・走行ルートの見直し ・産務課内での定例会の実施（半年1回） 	<p>車両管理システムを運用させ、燃費や運行状況を管理してきた。</p> <p>産務課内で定期的に活動報告や現場周知を行ってきた。</p> <p>次年度の環境目標の取組内容は、P6の環境目標とする。</p>
廃棄物総排出量の削減	○	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用の励行 ・ゴミ分別の励行 ・3R（循環型社会）の構築化 ・産務課内での定例会の実施（半年1回） 	<p>活動状況の中でゴミの出し方を確認し、分別の徹底に取り組みました。</p> <p>産務課内で定期的に活動報告や現場周知を行ってきた。</p>
その他	—	水使用量の削減の取組	「水を流しっぱなしにしない」等は定着している。今後も継続する。
		グリーン購入の推進	事務機器、文具などグリーン購入は継続的に行い環境負荷の削減に取り組んでいる。今後も「購入の都度、グリーン購入を配慮する」ことを継続する。